



会 報 安 来 節

YASU GI BUSHI

発行所 安来節保存会

☎ 692-8686
島根県安来市安来町878-2
TEL 0854-23-8220
FAX 0854-23-8221
http://fish.miracle.ne.jp/~y-hozon
E-mail:y-hozon@tx.miracle.ne.jp

上位昇格者

名人

十一月十四日に開催された安来節保存会代議員会を経て、平成十六年度の上位昇格者と表彰者が決定しました。今回、三代目安達順吉さんが、絃の部では四年ぶりに名人となられ、准名人に四名、大師範に二十二名の方が昇格されました。おめでとうございます。来年の一月十日の唄い初め会において、免状・表彰状の授与と昇格披露を行います。

准名人(四名)



三代目 安達順吉
絃の部(本部道場)



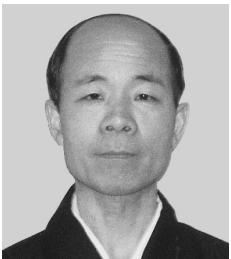
一字川 勤
踊の部(本部道場)



富田竹雄
絃の部(松江)



矢倉哲郎
鼓の部(尾高)



砂川 弘
踊の部(米子)

大師範(二十二名)

- | | |
|----------------|---------------|
| 唄 森廣治恵 (本部道場) | 絃 安本彦 (本部道場) |
| 唄 片寄勇 (出雲) | 唄 古山秀夫 (湖陵) |
| 唄 錦織文夫 (宍道) | 唄 園山多嘉男 (大社) |
| 鼓 大庭重男 (津和野) | 絃 青木徳行 (益田) |
| 絃 豊田津奈枝 (益田) | 絃 大石義富 (益田) |
| 絃 中村愛子 (益美) | 踊 三倉松尾英興 (松江) |
| 唄 三倉高山保子 (松江) | 唄 丸田幅子 (瑞穂) |
| 絃 古本明美 (津ノ井) | 絃 八田宗紀 (鳥取中) |
| 絃 原郁子 (米子) | 唄 安田利子 (米子) |
| 唄 徳永敏子 (江田島熊美) | 唄 笹下富己子 (新見) |
| 唄 北村八重子 (関西) | 絃 村上征二 (関西) |

(総会資料名簿順)

会員表彰者

(四十六名)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|----------|-------------|-------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|-------------|------------|-----------|-------------|--------------|------------|
| 清山満智子 (本部道場) | 猪子恵美子 (本部道場) | 高橋正治 (出雲) | 日高富美子 (石見) | 柳楽絹子 (大田) | 土江政子 (加茂) | 野坂恵子 (神門) | 鐘推孝行 (湖陵) | 三原憲三 (宍道) | 片山里美 (大社) | 中沢安二郎 (津和野) | 桑原輝子 (那賀) | 住田治子 (那賀) | 東文子 (那賀) | 原 園子 (浜田中央) | 原田和江 (浜田中央) | 福島静香 (斐川) | 渡部美代子 (平田) | 高見辰男 (北陽) | 伏谷 恵 (益田) | 秦 利博 (益田) | 狩野利博 (松江) | 佐藤富美 (松江) | 沖 イツエ (瑞穂) | 白川利男 (尾高) | 佐々木澄子 (境港東) | 加藤京子 (大山) | 浦上光子 (智頭) | 吉田香代子 (津ノ井) | 小田幸重 (東伯) | 安谷英二 (東伯) | 吉田 修 (鳥取) | 森田才治 (米子) | 伊東哲夫 (米子) | 山田早苗 (江田島熊美) | 赤田鶴子 (広島西) | 満足津波 (広島東) | 常光テイ子 (広島東) | 倉光久子 (広島南) | 斉藤一馬 (岡山) | 高畑春美 (津山中央) | 三宅婦由子 (真庭) | 北村和子 (山口) | 田中治子 (山口西京) | 浅岡早百合 (伊予道後) | 岩崎美智子 (関西) |
|--------------|--------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|----------|-------------|-------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|-------------|------------|-----------|-------------|--------------|------------|

(総会資料名簿順)

新役員決定

任期 平成15年10月1日～平成17年9月30日

このたびの役員改選に伴い、新役員が決定しました。今年度は銭太鼓部門の設置で、審査や指導も一層複雑になってきます。安来節がますます普及・発展するよう新役員の方々のご尽力に期待し、会員の皆様のご協力をお願いします。

理事

- | | | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|
| 二代目 安達 幸一 | 松尾 英興 | 中本 實夫 | 松浦 保潔 | 斉藤 貫一郎 | 三賀 森忍 | 古本 充 | 高次 春雄 | 平滝 正美 | 野坂 亮若 |
|-----------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|

監事

- | | |
|-------|-------|
| 大橋 忠義 | 糸賀 忠義 |
|-------|-------|

資格審査員

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 二代目 安達 順吉 | 野坂 亮若 | 上野 茂利 | 渡部 順治 | 仲達 糸吉 | 安部 長吉 | 渡部 順吉 | 原 文夫 | 上立 稔夫 | 足立 幸市 | 佐々木 幸吉 | 越々 幸吉 | 榎田 幸吉 | 須田 幸吉 | 前岡 幸吉 | 石川 弘一 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|

指導部員

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 五代目 出雲 正之助 | 二代目 安達 友之 | 足立 久清 | 砂川 清江 | 渡部 宣明 | 小泉 芳明 | 伊藤 益男 | 松村 守男 | 野坂 徳之助 | 富田 徳之助 | 原 淳文 | 矢倉 哲郎 | 羽田 寿夫 | 浜崎 正人 | 一宇川 勤 | 渡部 孝夫 |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|

支部設立

〈大江戸支部〉

支部長 森脇 忍
☎ 135-0043 東京都江東区塩浜
電話(〇三)三六二五〇八八八
一〇一一三二二七

支部廃止

〈気高支部〉

支部長 山本義三
☎ 689-0216 鳥取県気高郡
気高町宝木九〇〇

銭太鼓豆知識

銭太鼓は、民俗楽器の一種で、銭の触れ合う音を利用し、リズム楽器として踊りの伴奏に用いられてきました。全国各地に古くからあり、形や用途もさまざまですが、楽器としての機能に加え、銭の音によるおめでたい雰囲気、形を大別すると、タンバリン型と竹筒型のものがあり、安来節で使用するものは、竹筒型のものです。

銭太鼓が安来節の余技として演じられるようになったのは明治に入ってからですが、愛好者が増え、人気を博するようになったのは戦後のことです。現在銭太鼓の愛好者は全国で三、四万人といわれ、気軽にできる健康体操的なものから、高度な技で曲技的に演じる安来節まで幅広い層をもっています。

展望

銭太鼓が安来節の正式種目となることで、他の種目も活性化し、レベルも向上していくのではないのでしょうか。これを機会に、安来節銭太鼓が広く普及し親しまれていくことを期待しています。

の部新設!!

審査会を行います

格付審査要項

1. 会 場

安来市立中央公民館 音楽室

2. 日 時

平成16年1月31日(土)・2月1日(日)・2月11日(水・祝)
いずれも午前9時より

3. 受審資格

- ① 平成16年度会員(新規会員を含む)であること。
- ② 師範については、初年度に限り、会員歴並びに銭太鼓歴10年以上の者。

4. 申込方法

審査は1人1回のみとし、申し込みについては支部長を通じて行う。

5. 格付審査

① 初年度について

〈一般の部〉3級～師範の8階級のいずれかに申し込み、実技審査で技倆に応じた格付けになる。
〈少年の部〉3級～初段の4階級のいずれかに申し込み、実技審査で技倆に応じた格付けになる。

② 3・2・1級の審査に申し込み

- 3級～1級に格付け(技倆に応じた格付け)になる。
- 歌詞については、下記の素唄2本のみとする。
〔1番 何はなくとも 出雲のみやげ ごらん下さい銭太鼓
2番 安来千軒 名の出た所 社日桜に十神山〕
- 前間奏の長さは自由とする。
- 手順は自由とする。(基本例①・②でなくても良い。)
- 前奏・1節・2節・3節と手順を変えて打つこと。
- 伴奏は、生伴奏(大師範以下)及びテープ(各自で用意)で行う。テープについては当初の4年間のみとする。

③ 初・二・三段・准師範の審査に申し込み

- 3級～准師範に格付け(技倆に応じた格付け)になる。
- 歌詞については、しおり掲載の銭太鼓歌詞3本で遅くても良い。
- 前間奏の長さは自由とする。
- 前奏・1節・2節・3節と手順を変えて打つこと。
- 伴奏は、生伴奏(大師範以下)で行う。
- 早打ちをし、技倆の優れた者は、准師範に格付けになる事もある。

④ 師範の審査に申し込み

- 3級～師範に格付け(技倆に応じた格付け)になる。
- しおり掲載の銭太鼓歌詞3本で、2本目の後半から早打ちとする。
- 前間奏の長さは自由とする。
- 伴奏は、生伴奏(大師範以下)で行う。
- 前奏・1節・2節・3節と手順を変えて打つこと。
- 早打ちは、銭太鼓歌詞3番の唄の時間が32秒以内とする。

6. 審 査 料

申し込みの階級による。

7. 免 状 料

師範に格付けされた者は、免状料20,000円が必要。

8. 銭太鼓の規格

- ① 筒の長さは、32cm～34cm・房の長さは、9cm～11cmとする。
- ② 筒の色は、赤と紫(紺)とし、房の色は赤と白の毛糸とする。

9. 衣 装

原則として衣裳(服装)は、着物に前掛け・タスキ・鉢巻とし、ハッピでも可。ただし、用意できない者は自由とする。

10. 申込締切

平成15年12月22日(月) 安来節保存会事務局必着。

安来節保存会では、若年層や新規会員の加入促進のため、銭太鼓部門を設置するよう昨年来検討を重ね、このたび正式に発足することが決定しました。

平成十六年の一月三十一日(土)、二月一日(日)、二月十一日(水)の三日間、安来市立中央公民館において格付審査を行います。今回は新部門の設置に伴う初年度のみの格付審査で、来年度からは通常の昇格審査となるため、無資格からのスタートとなります。銭太鼓愛好者の皆様は、ぜひこの機会に受審してください。年間行事の合い間をぬって行うため、当面の審査は安来会場のみ、優勝大会については、今後、事務局で検討していきます。

発足から審査までの期間が短いため、会員の皆様に必要事項が伝わりにくいと考え、会報の紙面に掲載し、お知らせすることにしました。

審査要項をよくご覧になり、支部を通してお申し込みください。



永年銭太鼓をやってこられた方、最近始められた方、これからやってみたい方々に朗報です。
多くの愛好者の期待にこたえ、唄・絃・鼓・踊に加え、銭太鼓も安来節保存会の正式部門となりました。
来年早々の資格審査を行うにあたり、打ち方の基本的なものを例として二つ紹介いたします。

銭太鼓

来年早々

基本例1

①



正座ですわる

②



両手を揃えて手の甲に
乗せ左右に取り分ける
すくい取り

③



横後突き

④



前 突 き

⑤



後前突き前廻し
前廻し1回

⑥



肩平まで上げて廻す
前突き廻し3回

⑦



両肩に担ぎ右に向く
横後突き前突き前廻し1回

⑧



右横肩平まで上げる
前突き廻し2回

⑨



肩平を目安に左右に
揃えて左に振る

⑩



左肩に担ぎ左に向く
横後突き前突き前廻し1回

⑪



肩平まで上げ廻す
前突き前廻し2回

⑫



目平を目安に左右を
揃え右に振る

⑬



左右を揃え右肩に担ぐ(正面)
横後突き前突き前廻し1回

⑭



へ
な
に
は
な

右手を下に左手を上
に右外突き廻し

⑮



へ
く
と
も

手を逆にして左外突き廻し
⑭⑮を交互にくり返す
(左右外前突き廻し16回)

⑯



へ
い
ず

右横後に突き、左手は
目平まで上げる

⑰



へ
も
の

胸の前辺りで半捻り
する

⑱



へ
み
や

左目平を目安に左と
右を取り分ける

⑲



へ
げ

半捻り取り11回目に
横後突き止め
(半捻り取り11回)

⑳



エイヤーの声を聞き
後前突き前廻し1回

㉑



へ
ご
ら
ん

横後突き

㉒



へ
く
だ

右を前左を後にし手首を
やや内側にし肘を伸ばし
山型にする

㉓



へ
さ
い

手首が外側になる
ように取り分ける

㉔



へ
ぜ
に
だ
い
こ

7回目に横後突き止め
(山取り7回)

㉕



エイヤーの声を聞き
後前突き廻し1回

㉖



横後突き

㉗



組前突き組前廻し1回

㉘



組前突き組前廻し3回

㉙



両肩に担ぎ右に向く
右横後突き組前突き
組前廻し1回

㉚



肩平まで上げ廻す
組前突き組前廻し2回

㉛



肩平を目安に左右を
揃えて左に振る

㉜



左右を揃えて左肩に
担ぎ左に向く
左横後突き組前突き
組前廻し1回

㉝



肩平まで上げて廻し右
肩に振る
組前突き組前廻し2回

㉞



左右を揃えて右肩に
担ぎ正面に向く
正面横後突き組前突
き組前廻し3回

㉟



へ
や
せん
げ
ん

⑭⑮を参照
左右外突き廻し16回

㊱



へ
な
の
こ
ろ
た

⑯⑰⑱まで参照
半捻り取り11回目
で止める

㊲



エイヤーの掛声を聞き
後前突き前廻し

㊳



へ
し
や

両肩に担ぐ

㊴



へ
に
ち

斜め上に押し上げ止める

㊵



へ
ぎ

目平ぐらいで右を上、左
を下に交差をし止める

㊶



へ
く

手首を逆のまま取り
分ける

㊷



へ
ら

肩平で逆手を戻す

㊸



へ
に

後を突く⑳㉑まで
2回くり返し
(7ツ取り2回)

㊹



へ
と
か
み

山型にする㉒㉓㉔まで
参照
(山取り3回)

㊺



へ
や

肩 落 し

㊻



へ
ま

肩幅よりやや広目に
突く
横後突き止め

㊼



へ
ま

胸の前ぐらいで左右を
揃え床に収めて終わる

基本例 2

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㏀

㏁

㏂

㏃

㏄

㏅

㏆

㏇

㏈

㏉

㏊

㏋

㏌

㏍

㏎

㏏

㏐

㏑

㏒

㏓

㏔

㏕

㏖

㏗

㏘

㏙

㏚

㏛

㏜

㏝

㏞

㏟

㏠

㏡

㏢

㏣

㏤

㏥

㏦

㏧

㏨

㏩

㏪

㏫

㏬

㏭

㏮

㏯

㏰

㏱

㏲

㏳

㏴

㏵

㏶

㏷

㏸

㏹

㏺

㏻

㏼

㏽

㏾

㏿

㐀

㐁

㐂

㐃

㐄

㐅

㐆

㐇

㐈

㐉

㐊

㐋

㐌

㐍

㐎

㐏

㐐

㐑

㐒

㐓

㐔

㐕

㐖

㐗

㐘

㐙

㐚

㐛

㐜

㐝

㐞

㐟

㐠

㐡

㐢

㐣

㐤

㐥

㐦

㐧

㐨

㐩

㐪

㐫

㐬

㐭

㐮

㐯

㐰

㐱

㐲

㐳

㐴

㐵

㐶

㐷

㐸

㐹

㐺

㐻

㐼

㐽

㐾

㐿

㑀

㑁

㑂

㑃

㑄

㑅

㑆

㑇

㑈

㑉

㑊

㑋

㑌

㑍

㑎

㑏

㑐

㑑

㑒

㑓

㑔

㑕

㑖

㑗

㑘

㑙

㑚

㑛

㑜

㑝

㑞

㑟

㑠

㑡

㑢

㑣

㑤

㑥

㑦

㑧

㑨

㑩

㑪

㑫

㑬

㑭

㑮

㑯

㑰

㑱

㑲

㑳

㑴

㑵

㑶

㑷

㑸

㑹

㑺

㑻

㑼

㑽

㑾

㑿

㒀

㒁

㒂

㒃

㒄

㒅

㒆

㒇

㒈

㒉

㒊

㒋

㒌

㒍

㒎

㒏

㒐

㒑

㒒

㒓

㒔

㒕

㒖

㒗

㒘

㒙

㒚

㒛

㒜

㒝

㒞

㒟

㒠

㒡

㒢

㒣

㒤

㒥

㒦

㒧

㒨

㒩

㒪

㒫

㒬

㒭

㒮

㒯

㒰

㒱

㒲

㒳

㒴

㒵

㒶

㒷

㒸

㒹

㒺

㒻

㒼

㒽

㒾

㒿

㓀

㓁

㓂

㓃

㓄

㓅

㓆

㓇

㓈

㓉

㓊

㓋

㓌

㓍

㓎

㓏

㓐

㓑

㓒

㓓

㓔

㓕

㓖

㓗

㓘

㓙

㓚

㓛

㓜

㓝

㓞

㓟

㓠

㓡

㓢

㓣

㓤

㓥

㓦

㓧

㓨

㓩

㓪

㓫

㓬

㓭

㓮

㓯

㓰

㓱

㓲

㓳

㓴

㓵

㓶

㓷

㓸

㓹

㓺

㓻

㓼

㓽

㓾

㓿

㔀

㔁

㔂

㔃

㔄

㔅

㔆

㔇

㔈

㔉

㔊

㔋

㔌

㔍

㔎

㔏

㔐

㔑

㔒

㔓

㔔

㔕

㔖

㔗

㔘

㔙

㔚

㔛

㔜

㔝

㔞

㔟

㔠

㔡

㔢

㔣

㔤

㔥

㔦

㔧

㔨

㔩

㔪

㔫

㔬

㔭

㔮

㔯

㔰

㔱

㔲

㔳

㔴

㔵

㔶

㔷

㔸

㔹

㔺

㔻

㔼

㔽

㔾

㔿

㕀

㕁

㕂

㕃

㕄

㕅

㕆

㕇

㕈

㕉

㕊

㕋

㕌

㕍

㕎

㕏

㕐

㕑

㕒

㕓

㕔

㕕

㕖

㕗

㕘

㕙

㕚

㕛

㕜

㕝

㕞

㕟

㕠

㕡

㕢

㕣

㕤

㕥

㕦

㕧

㕨

㕩

㕪

㕫

㕬

㕭

㕮

㕯

㕰

㕱

㕲

㕳

㕴

㕵

㕶

㕷

㕸

㕹

㕺

㕻

㕼

㕽

㕾

㕿

㖀

㖁

㖂

㖃

㖄

㖅

㖆

㖇

㖈

㖉

㖊

㖋

㖌

㖍

㖎

㖏

㖐

㖑

㖒

㖓

㖔

㖕

㖖

㖗

㖘

㖙

㖚

㖛

㖜

㖝

㖞

㖟

㖠

㖡

㖢

㖣

㖤

㖥

㖦

㖧

㖨

㖩

㖪

㖫

㖬

㖭

㖮

㖯

㖰

㖱

㖲

㖳

㖴

㖵

㖶

㖷

㖸

㖹

㖺

㖻

㖼

㖽

㖾

㖿

㗀

㗁

㗂

㗃

㗄

㗅

㗆

㗇

㗈

㗉

㗊

㗋

㗌

㗍

㗎

㗏

㗐

㗑

㗒

㗓

㗔

㗕

㗖

㗗

㗘

㗙

㗚

㗛

㗜

㗝

㗞

㗟

㗠

㗡

㗢

㗣

㗤

㗥

㗦

㗧

㗨

㗩

㗪

㗫

㗬

㗭

㗮

㗯

㗰

㗱

㗲

㗳

㗴

㗵

㗶

㗷

㗸

㗹

㗺

㗻

㗼

㗽

㗾

㗿

㘀

㘁

㘂

㘃

㘄

㘅

㘆

㘇

㘈

㘉

㘊

㘋

㘌

㘍

㘎

㘏

㘐

㘑

㘒

㘓

㘔

㘕

㘖

㘗

㘘

㘙

㘚

㘛

㘜

㘝

㘞

㘟

㘠

㘡

㘢

㘣

㘤

㘥

㘦

㘧

㘨

㘩

㘪

㘫

㘬

㘭

㘮

㘯

㘰

㘱

㘲

㘳

㘴

㘵

㘶

㘷

㘸

㘹

㘺

㘻

㘼

㘽

㘾

㘿

㙀

㙁

㙂

㙃

㙄

㙅

㙆

㙇

㙈

㙉

㙊

㙋

㙌

㙍

㙎

㙏

㙐

㙑

㙒

㙓

㙔

㙕

㙖

㙗

㙘

㙙

㙚

㙛

㙜

㙝

㙞

㙟

㙠

㙡

㙢

㙣

㙤

㙥

㙦

㙧

㙨

㙩

㙪

㙫

㙬

㙭

㙮

㙯

㙰

㙱

㙲

㙳

㙴

㙵

㙶

㙷

㙸

㙹

㙺

㙻

㙼

㙽

㙾

㙿

㚀

㚁

㚂

㚃

㚄

㚅

㚆

㚇

㚈

㚉

㚊

㚋

㚌

㚍

㚎

㚏

㚐

㚑

㚒

㚓

㚔

㚕

㚖

㚗

㚘

㚙

㚚

㚛

㚜

㚝

㚞

㚟

㚠

㚡

㚢

㚣

㚤

㚥

㚦

㚧

㚨

㚩

㚪

㚫

㚬

㚭

㚮

㚯

㚰

㚱

㚲

㚳

㚴

㚵

㚶

㚷

㚸

㚹

㚺

㚻

㚼

㚽

㚾

㚿

㜀

㜁

㜂

㜃

㜄

㜅

㜆

㜇

㜈

㜉

㜊

㜋

㜌

㜍

㜎

㜏

㜐

㜑

㜒

㜓

㜔

㜕

㜖

㜗

㜘

㜙

㜚

㜛

㜜

㜝

㜞

㜟

㜠

㜡

㜢

㜣

㜤

㜥

㜦

㜧

㜨

㜩

㜪

㜫

㜬

㜭

㜮

㜯

㜰

㜱

㜲

㜳

㜴

㜵

㜶

㜷

㜸

㜹

㜺

㜻

㜼

㜽

㜾

㜿

㝀

㝁

㝂

㝃

㝄

㝅

㝆

㝇

㝈

㝉

㝊

㝋

㝌

㝍

㝎

㝏

㝐

㝑

㝒

㝓

㝔

㝕

㝖

㝗

㝘

㝙

㝚

㝛

㝜

㝝

㝞

㝟

㝠

㝡

㝢

㝣

㝤

㝥

㝦

㝧

㝨

㝩

㝪

㝫

㝬

㝭

㝮

㝯

㝰

㝱

㝲

㝳

㝴

㝵

㝶

㝷

㝸

㝹

㝺

㝻

㝼

㝽

㝾

㝿

㞀

㞁

㞂

㞃

㞄

㞅

㞆

㞇

㞈

㞉

㞊

㞋

㞌

㞍

㞎

㞏

㞐

㞑

㞒

㞓

㞔

㞕

㞖

㞗

㞘

㞙

㞚

㞛

㞜

㞝

㞞

㞟

㞠

㞡

㞢

㞣

㞤

㞥

㞦

㞧

㞨

㞩

㞪

㞫

㞬

㞭

㞮

㞯

㞰

㞱

㞲

㞳

㞴

㞵

㞶

㞷

㞸

㞹

㞺

㞻

㞼

㞽

㞾

㞿

㟀

㟁

㟂

㟃

㟄

㟅

㟆

㟇

㟈

㟉

㟊

㟋

㟌

㟍

㟎

㟏

㟐

㟑

㟒

㟓

㟔

㟕

㟖

㟗

㟘

㟙

㟚

㟛

㟜

㟝

㟞

㟟

㟠

㟡

㟢

㟣

㟤

㟥

㟦

㟧

㟨

㟩

㟪

㟫

㟬

㟭

㟮

㟯

㟰

㟱

㟲

㟳

㟴

㟵

㟶

㟷

㟸

㟹

㟺

㟻

㟼

㟽

㟾

㟿

㠀

㠁

㠂

㠃

㠄

㠅

㠆

㠇

㠈

㠉

㠊

㠋

㠌

㠍

㠎

㠏

㠐

㠑

㠒

㠓

㠔

㠕

㠖

㠗

㠘

㠙

㠚

㠛

㠜

㠝

㠞

㠟

㠠

㠡

㠢

㠣

㠤

㠥

㠦

㠧

㠨

㠩

㠪

㠫

㠬

㠭

㠮

㠯

㠰

㠱

㠲

㠳

㠴

㠵

㠶

㠷

㠸

㠹

㠺

㠻

㠼

㠽

㠾

㠿

㡀

㡁

㡂

㡃

㡄

㡅

㡆

㡇

㡈

㡉

㡊

㡋

㡌

㡍

㡎

㡏

㡐

㡑

㡒

㡓

㡔

㡕

㡖

㡗

㡘

㡙

㡚

㡛

㡜

㡝

㡞

㡟

㡠

㡡

㡢

㡣

㡤

㡥

㡦

㡧

㡨

㡩

㡪

㡫

㡬

㡭

㡮

㡯

㡰

㡱

㡲

㡳

㡴

㡵

㡶

㡷

㡸

㡹

㡺

㡻

㡼

㡽

㡾

㡿

㢀

㢁

㢂

㢃

㢄

㢅

㢆

㢇

㢈

㢉

㢊

㢋

㢌

㢍

㢎

㢏

㢐

㢑

㢒

㢓

㢔

㢕

㢖

㢗

㢘

㢙

㢚

㢛

㢜

㢝

㢞

㢟

㢠

㢡

㢢

㢣

㢤

㢥

㢦

㢧

㢨

㢩

㢪

㢫

㢬

㢭

㢮

㢯

㢰

㢱

㢲

㢳

㢴

㢵

㢶

㢷

㢸

㢹

㢺

㢻

㢼

㢽

㢾

㢿

㣀

㣁

㣂

㣃

㣄

㣅

㣆

㣇

㣈

㣉

㣊

㣋

㣌

㣍

㣎

㣏

㣐

㣑

㣒

㣓

㣔

㣕

㣖

㣗

㣘

㣙

㣚

㣛

㣜

㣝

㣞

㣟

㣠

㣡

㣢

㣣

㣤

㣥

㣦

㣧

㣨

㣩

㣪

㣫

㣬

㣭

㣮

㣯

㣰

㣱

㣲

㣳

㣴

㣵

㣶

㣷

㣸

㣹

㣺

㣻

㣼

㣽

㣾

㣿

㤀

㤁

㤂

㤃

㤄

㤅

㤆

㤇

㤈

㤉

㤊

㤋

㤌

㤍

㤎

㤏

㤐

㤑

㤒

㤓

㤔

㤕

㤖

㤗

㤘

㤙

㤚

㤛

㤜

㤝

㤞

㤟

㤠

㤡

㤢

㤣

㤤

㤥

㤦

㤧

㤨

㤩

㤪

㤫

㤬

㤭

㤮

㤯

㤰

㤱

㤲

㤳

㤴

㤵

㤶

㤷

㤸

㤹

㤺

㤻

㤼

㤽

㤾

㤿

㥀

㥁

㥂

㥃

㥄

㥅

㥆

㥇

㥈

㥉

㥊

㥋

㥌

㥍

㥎

㥏

㥐

㥑

㥒

㥓

㥔

㥕

㥖

㥗

㥘

㥙

㥚

㥛

㥜

㥝

㥞

㥟

㥠

㥡

㥢

㥣

㥤

㥥

㥦

㥧

㥨

㥩

㥪

㥫

㥬

㥭

㥮

㥯

㥰

㥱

㥲

㥳

㥴

㥵

㥶

㥷

㥸

㥹

㥺

㥻

㥼

㥽

㥾

㥿

㦀

㦁

㦂

㦃

㦄

㦅

㦆

㦇

㦈

㦉

㦊

㦋

㦌

㦍

㦎

㦏

㦐

㦑

㦒

㦓

㦔

㦕

㦖

㦗

㦘

㦙

㦚

㦛

㦜

㦝

㦞

㦟

㦠

㦡

㦢

㦣

㦤

㦥

㦦

㦧

㦨

㦩

㦪

㦫

㦬

㦭

㦮

㦯

㦰

㦱

㦲

㦳

㦴

㦵

㦶

㦷

㦸

㦹

㦺

㦻

㦼

㦽

㦾

㦿

㧀

㧁

㧂

㧃

㧄

㧅

㧆

㧇

㧈

㧉

㧊</